

“わたしたちにできることって”

# 何だろう？

いま、やろまい。地球にイイコト。

地球温暖化をふせぐために



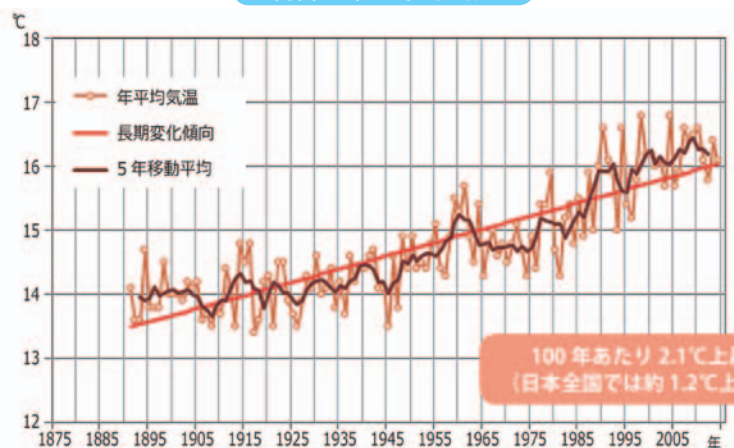
## 名古屋は“こんなに暑く”なっています

シャチのジュンちゃん

この100年の年平均気温は、  
世界では **0.72℃**、  
日本では **1.19℃**、  
そして名古屋市では何と **2.1℃**  
上昇しています！



名古屋市の平均気温

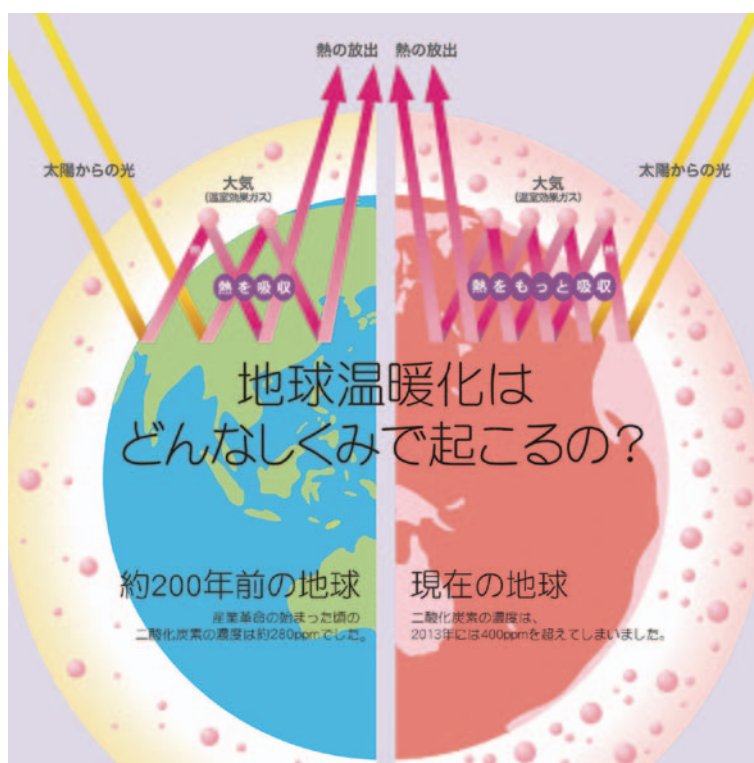


【気象庁「気象変化リポート2015 -関東甲信・北陸・東海地方-」より



## どうして地球温暖化が起きるのでしょうか

地球のまわりには、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの熱をたくわえる温室効果ガスがあり、これにより、地球の平均気温はおよそ15℃に保たれています。しかしながら、人間活動の拡大にともない、大量の化石燃料が燃やされ、温室効果ガスが増えることで、地球が必要以上に暖められ、地球の気温が上がりに続けています。



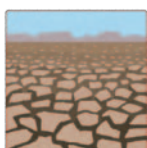
出典：温室効果ガスと地球温暖化メカニズム  
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より



## すでに地球温暖化による様々な影響が出ています

### 水環境・水資源

- 水温が上昇し、水質が悪化
- 年間の降水日数が減少し、渇水が頻発化



### 健康

- 熱中症搬送者数の増加
- 暑熱による死亡リスクの増大
- 蚊などの分布可能域が変化し、感染症リスクが増大



### 自然生態系

- 生態系や種の分布等の変化
- 外来種の侵入・定着



### 市民生活・都市生活

- 豪雨等の増加による地下街や地下鉄などのインフラ・ライフラインへの影響



### 自然災害

- 豪雨が増え、毎年水害や土砂災害が発生



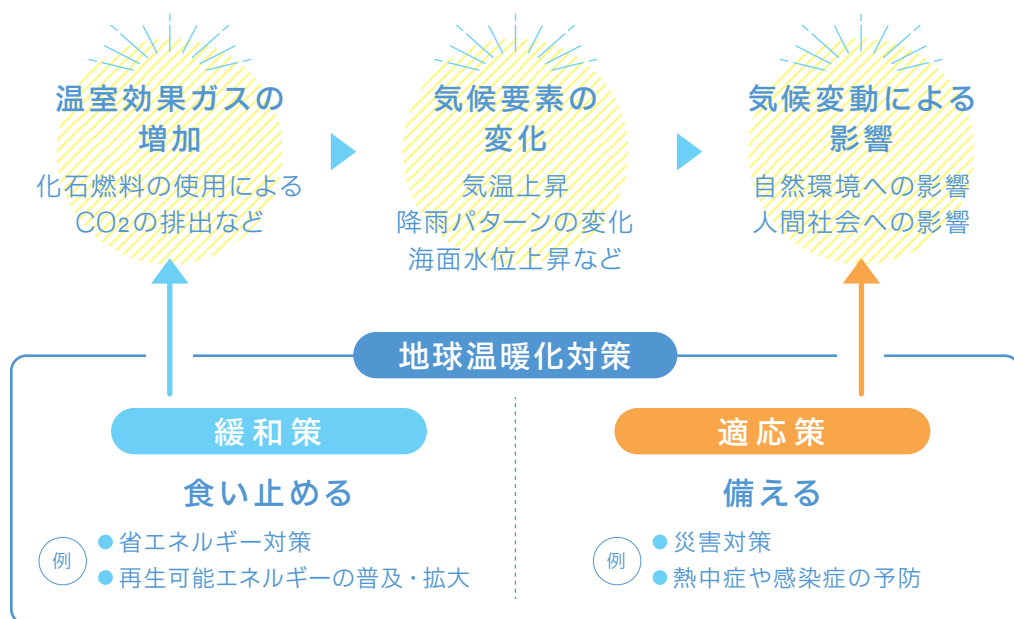
### 暑熱による生活への影響

- ヒートアイランド現象との重なりによる都市部での気温上昇



## 地球温暖化対策には、「二つの種類」があります

地球温暖化を食い止めるための「緩和策」に最優先で取り組む必要がありますが、それをどれだけ行ったとしても、ある程度の気温は上昇してしまうと予測されています。このため、身の回りの起こりうる変化に備え、環境にうまく「適応」していくことが大切です。



## CO<sub>2</sub>の98%は「エネルギー利用」によって発生しています

名古屋市の温室効果ガスの96%はCO<sub>2</sub>で、その98%は、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーを利用することで発生しています。このため、車の利用を控えて公共交通機関を利用する、エアコンの設定温度を適切にする、省エネ性能の高い製品へ買い替える、太陽光発電設備などの再生可能エネルギーの導入などを進めるといったことで、エネルギーの消費を減らすことが大切です。



電気を使う



灯油を使う



ガソリンを使う



## 家庭からのCO<sub>2</sub>排出量が

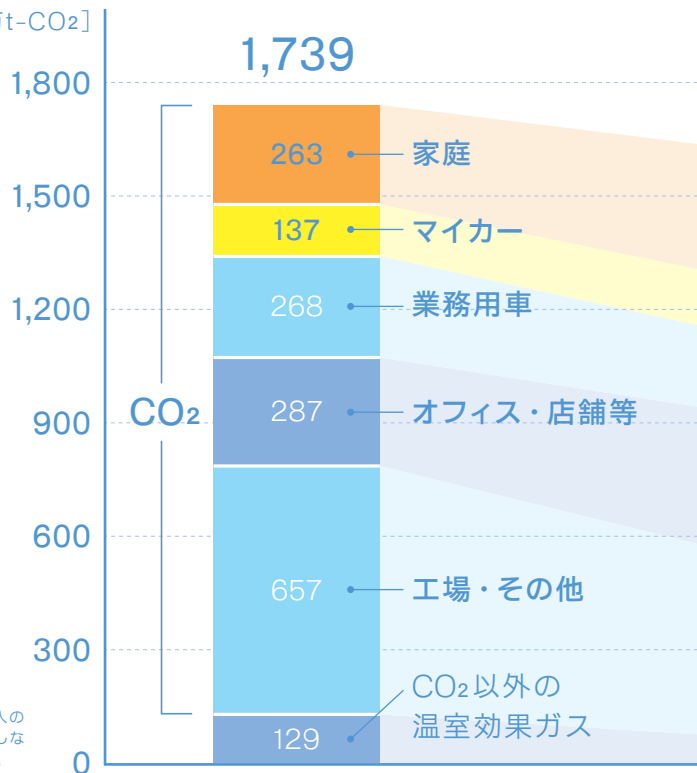
大きく増えています (1990年度比)

- 家の電化製品が増えた
- 世帯数が増えた
- マイカーの台数が増えた

などの理由で家庭部門とマイカー部門のCO<sub>2</sub>排出量が大幅に増えてしまったよ…



[万t-CO<sub>2</sub>]



[注] 単位未満四捨五入のため合計が一致しないことがあります。

1990年度

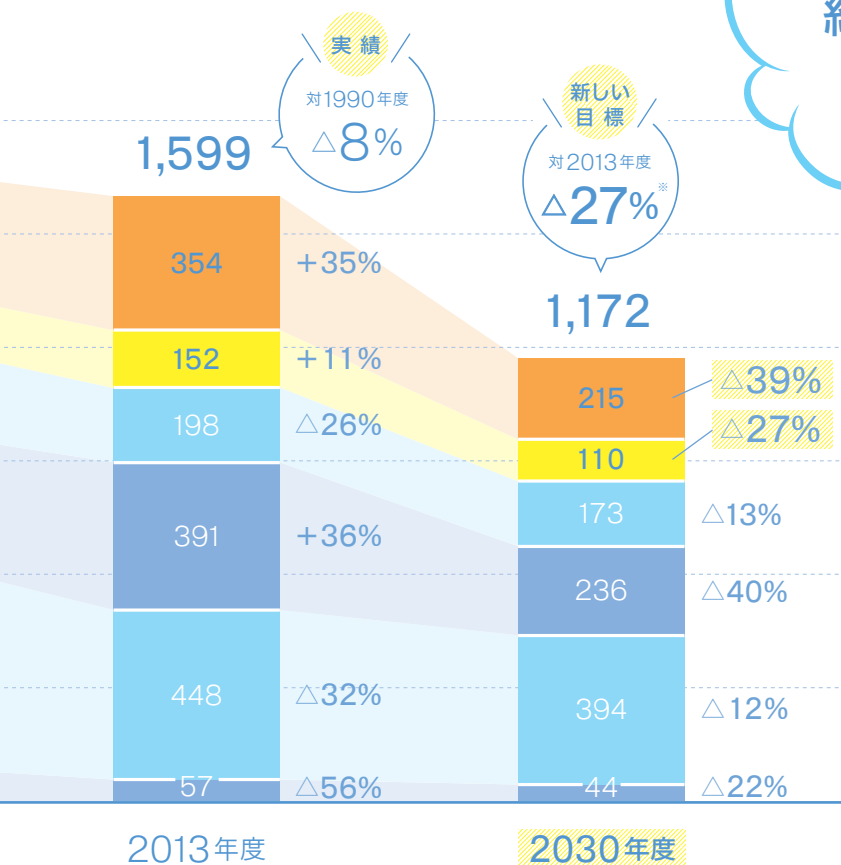
## 低炭素都市なごや戦略第2次実行計画

2015年の日本の新たな温室効果ガスの削減目標の決定、「パリ協定」の採択などをふまえ、名古屋市においても、**2030年度までに温室効果ガスを2013年度比で27%削減**を目指す新しい計画を、2018年3月に策定しました。

主な内容

- ① 家庭、オフィス・店舗等からの排出削減
- ② 再生可能エネルギーの導入促進
- ③ 水素エネルギーの利活用の推進 **新規**
- ④ 「適応策」の策定 **新規**
- ⑤ 地球温暖化対策による副次的効果 (コベネフィット) **新規**

名古屋市の温室効果ガス排出量は1990年度と比べると全体で8%減少していますが、家庭部門とマイカー部門からのCO<sub>2</sub>排出量は大幅に増加しています。



※1990年度との比較では△33%

家庭部門は 約40%  
マイカー部門は 約30%  
の削減が必要だよ。

CO<sub>2</sub>のほとんどはエネルギーを使うことで発生しているから、いかに電気、ガス、ガソリンなどの使用を減らすかが重要だよ。



### 低炭素なライフスタイルへの転換「COOL CHOICE」

「COOL CHOICE」とは、環境省が中心となり行う、省エネ家電の購入や公共交通機関の利用といった、地球温暖化防止につながる「賢い選択」を促すキャンペーンのことです。

本市はこの「COOL CHOICE」と連携し、市役所内の各部署はもとより、企業、NPO、学校などの多様な主体と一体となった普及啓発を展開し、一人ひとりのライフスタイルを低炭素なものに転換をはかっていきます。



未来のために、  
いま選ぼう。



## 今すぐはじめよう！「わたしたちにできること」

家庭や地域でできる取組みは、たくさんあります。下の絵の中から見つけたり、実際に取り組んだりした「緩和策」と「適応策」にチェックしてみましょう。

### エネルギーを減らす

#### ▶ おでかけ

- 公共交通機関や自転車で移動しよう
- エコドライブを心がけよう
- エコカーに買い替えよう
- 家でエアコンを使わずに、公共の場所やお店に出かけて涼んだり、暖まろう  
(クールシェア・ウォームシェア)

#### ▶ 買い物

- マイバッグを持ち、レジ袋を断ろう
- マイボトルを持って出かけよう
- 食材の買いすぎに注意しよう
- 宅配便は1回で受け取ろう
- 旬のものや地元のものを食べよう

### 気候変動の影響に備える

- 熱中症対策をしよう
- 虫刺され対策をしよう
- 打ち水をしよう
- 家や学校、職場の防災ハザードマップを確認しよう



## 緩和策

地球温暖化を食い止める

▶ 電気、ガス、ガソリンなどのエネルギーを減らすことがポイント!

## 適応策

地球温暖化に備える

▶ 気候変動の影響に備えることがポイント!

### ZEH (ゼッチ)

住宅の高断熱化、省エネ性能の高い設備、太陽光発電設備などを組み合わせて、年間のエネルギー消費量を正味で概ねゼロ以下にする、ZEH(ゼッチ：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)が注目されているよ。

### エネルギーを減らす

#### ▶ 家で

- LED照明に取り替えよう
- 省エネ性能の高い最新の家電(冷蔵庫、エアコンなど)に替えよう
- 冷暖房の室温は夏は28℃、冬は20℃を目安に設定しよう
- 電化製品はこまめなスイッチオフ、適切な設定に努めよう
- 夏は緑のカーテンを育てて日差しをさえぎろう
- 夏は涼しい服装、冬は厚着をしよう(クールビズ・ウォームビズ)
- 水の出しっぱなしはやめよう
- お風呂は追い炊きをせずにすむよう、家族で続けて入ろう
- 窓の断熱化をしよう(断熱フィルムを貼る。窓やサッシの交換)

### エネルギーを創る

- 太陽光発電設備を設置しよう
- 家庭用燃料電池システム(エネファーム)を設置しよう

### エネルギーを賢く使う

- HEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)を導入して、電気の使用量を「見える化」したり、空調・照明・家電などを最適に制御しよう

# 「どれくらい取り組めばよいのでしょうか」

家庭部門：40%削減

1世帯あたりで必要な年間CO<sub>2</sub>削減量 = 約800kg <sup>[※1]</sup>

取組内容（例）	およその年間削減量 <sup>[※2]</sup>	
	CO <sub>2</sub> (kg)	金額 (円)
● 冷蔵庫を10年前のものから買い替える	148	8,235
● 冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」にする	36.2	1,670
● 冷蔵庫を壁に密着させずに置く	26.5	1,220
● エアコンを10年前のものから買い替える	32	1,782
● テレビを10年前のものから買い替える	50	2,781
● 石油ファンヒーターの使用を1日1時間減らす	41.9	1,130
● 電球型LEDランプに交換する	52.8	2,430
● 電気ポットを使用していないときはプラグを抜く	63.1	2,900
● お風呂は追い炊きせずすむよう、家族で続けて入る	87	6,880
● シャワーのお湯を流しっぱなしにしない	29	3,300
● 衣類乾燥機を使うときは、天日干しと併用する	231.6	10,650
<b>合計</b>	<b>798.1</b>	<b>42,978</b>

[※1] 算定条件：●マイカー関係は除く ●電力原単位の改善分を除いた各世帯の努力による削減量 ●基準は2013年度、目標は2030年度、2013年の世帯数で算出

[※2] 出典・参考：●家庭の省エネ徹底ガイド 春夏秋冬（資源エネルギー庁・2017年8月発行） ●省エネ性能カタログ2017年夏版（資源エネルギー庁） ●スマートライフおすすめ! BOOK 2017年度版（一般財団法人 家電製品協会）

## マイカー部門：30%削減

「30%」のイメージ（例）	削減例
● 年間走行距離が同じなら、30%燃費の良い車に買い替える	10km/ℓ ▶ 13km/ℓ
● 車の燃費が変わらないなら、年間走行距離を30%減らす	10,000km ▶ 7,000km

※上記はあくまでも「30%」の規模感を示したものであり、実際のCO<sub>2</sub>削減量は異なる場合があります。

## 地球温暖化対策は様々な課題解決につながります

地球温暖化対策に取り組むことは、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）が目指す、環境・経済・社会の様々な課題の同時解決につながります。



### 例 生物多様性

地球上では3,000万種ともいわれる生きものが互いに支え合って生きています。いま、多くの生きものがかつてないスピードで絶滅しつつあり、地球温暖化もその原因の一つです。地球温暖化対策に取り組むことは、生物多様性の保全にもつながります。

名古屋市環境局環境企画部低炭素都市推進課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL: 052-972-2692 FAX: 052-972-4134

E-mail: a2693@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。